

広島県政白書ニュース

2017年2月9日 発行NO.2

第1回事務局会議開かれる

2月2日、1月24日実行委員会発足し、広島県政白書を具体化するために課題について、確認と事業計画について事務局会議が行われました。

前回の湯崎知事に対する評価について、「・湯崎知事が何をしたいのかいまだによくわからない。彼のキャラクターなのか・傀儡なのか。その中で精いっぱい楽しもうとしている演技者なのか。経営者として有能なのかわからない。」との意見も新たに出され、各分野での広島県政に対する評価の洗い出しが、大切であることが確認されました。

県政白書作成の具体化するために

関係団体への要請活動・・県政白書作成実行委員会参加要請と意見交換

日時：2月21日（火） 終日

参加者：村上・橋本・三木

訪問先：別途お知らせします。

研究者・専門家との懇談会

日時：3月5日 13：30～

場所：広島自治体問題研究所又は

参加者：要請中

広島未来チャレンジビジョン出前説明会

日時：3月15日 13：30から15：00

場所：ゆいぽーと4F

説明者：広島県総務局経営企画チーム

定員：30名 要予約

湯崎県政8年間を総括懇談会

4月中旬の予定

広島県政白書作成実行委員会

事務局：広島自治体問題研究所

<http://kyodo-support.com/jitiken/>

県政白書の構成案

第I部 湯崎県政8年間を総括

実行委員会の中から主要な団体からと、村上理事長・辻県議・白書事務局で懇談したもののテーマとして、「今求められている県政」などが挙げられている

第II部 各分野からの提言

実行委員会各団体から
投稿・寄稿を呼び掛ける

第III部 研究者・専門家の提言

資料編

予算案

- ・全体で80万円規模
- ・印刷部数500冊
- ・研究者等への報酬
- ・寄付
- ・県北からの交通費

を計上

第二部

各分野からいただきたい項目 **提案**

- ① 県政のありかたについて
- ② 非正規雇用労働者の増大と雇用・労働行政と県経済
- ③ ポストTPPと広島県農政の方向性—地域の農と食を守るための課題—
- ④ 経済と社会を支える中小企業・中小業者育成振興条例案
- ⑤ 広島県内の住民の足を守る公共交通のあり方
- ⑥ 貧困・格差根絶と子ども・女性・若者から高齢者の環境整備
- ⑦ 8・20土砂災害からの教訓と県土の防災対策
- ⑧ 県北地域からの平成の大合併から中山間地域振興への提言
- ⑨ 広島県の医療体制の課題と医師・看護職員確保
- ⑩ 生活保護行政を指導監督する県の役割は重大です
- ⑪ 防災体制強化と広島県営住宅の役割
- ⑫ 保育・学童保育の現状と施策の充実に向けて
- ⑬ 広島県国民健康保険の広域化現状と課題と県の役割
- ⑭ 子どもの医療費公費負担制度の現状と改革案
- ⑮ 介護保険広域化と高齢者・介護実態と課題と県の役割
- ⑯ 障害者が地域で活動できる社会へ
- ⑰ 広島県の教育黒書と民主教育の創造
- ⑱ 教科書選定問題と平和教育のあり方
- ⑲ 県の博物館・図書館・文化行政のあり方
- ⑳ 広島県の平和行政の役割

21 非核都市宣言と核兵器廃絶条約の推進

22 広島県の基地問題と岩国米軍基地再編問題

23 合併先進県広島県の分権計画を総括する

24 広島県財政の過去と現在

25 県と各市の連携中枢都市構想の問題点

26 県行政と県民参加の手引き・・住民主体の県政とは

現段階での26項目です。

各団体・個人の方々へ要請しますが
思いをお聞かせください。

今後の予定

5月 執筆者確定・執筆者会議

6月 原稿締切・調整 校正

3. 今後の大筋の日程案は

広島県知事選挙が11月にあり、それに向けての逆算方式で立ててみました。

2月 事務局確立・団体等との懇談

3月 県政懇談会

4月 分野別会議

5月 執筆者確定・執筆者会議

6月 原稿締切・調整 校正

8月初旬 印刷会社へ入稿

8月末 発刊

第2回実行委員会

日時：3月24日（金）

18:30~20:30

場所：広島自治体問題研究所

課題：1. 広島県政白書分担

2. 今後の進め方について

3. スケジュール

